

交換留学体験作文

大学名：ハノイ大学

名前：ブイフォンタオ

ベトナムのハノイ大学からお茶の水女子大学に交換留学しているブイフォンタオと申します。お茶の水女子大学で勉強することは私にとって貴重なチャンスだと思います。この作文は、自分の留学経験を振り返り、特に印象的なことを中心に書かせていただきたいと思います。

日本に来て最初の数日は、これほど長い間家族を離れて暮らすのが初めてだったため、とても不安でした。以前、うちの大学で日本語を勉強したことがありましたが、実際に日本で話される日本語は学んだこととはまったく違いました。日本人はとても早口ですから、聞き取るのが大変でしたが、徐々に何を言っているのか理解できるようになりました。日本での生活は、食事や交通の面でもベトナムとは全く異なりますが、私は少しずつ慣れてきました。

お茶の水女子大学では世界中から友達を作り、一緒に勉強しました。良い友達ができ、日常生活を共有し、美しい場所にも一緒に行きました。日本語演習と日本語情演習の授業では、日本の人々や日本という国についてより深く理解するのに役立つ多くのことを学びました。私の日本語は以前よりも上達したと感じており、自信を持ってコミュニケーションをとることができます。

寮はとても便利で安全です。音羽館の管理人は初日からとても熱心に指導してくださいました。いつも私をサポートし、手続きや質問に対してアドバイスをしてくれました。寮にはアイロンや掃除機などがあり、私たちは借りることができますから、お金を節約することができます。寮内はいつも清潔で、必要な物も完備されているので、同じフロアで洗濯もできるのでとても便利で経済的です。





指導教員の西坂先生に感謝いたします。西坂先生はとても献身的で、私のことを気にかけてくださいました。毎月、振り返りシートを添削し、有益なアドバイスをくださいました。

また、私のような留学生に初期から寄り添ってくださった萩原先生にも深く感謝いたします。萩原先生は私たちにたくさんの有益な情報を提供してくれました。

国際課にも感謝したいと思います。私たちが日本に来る前からお世話になっていました。国際課は私の日本留学中のあらゆる手続きを丁寧に指導してくれました。さらに、交換留学生のために非常にアットホームなパーティーを企画しており、お茶の水女子大学の学生と交流できる環境を整えていました。

教科担当の先生方にも大変感謝しております。先生方は授業中いつも私を助け、熱心に指導し、知識を提供してくださり、私たちに気を配ってくれました。

最後に、日本に来た最初の日から私を大いに助けてくれたチューター聡美さんに感謝したいと思います。たくさん話をしたり、一緒に食事に行ったりしました。彼女のような可愛い人に出会えてとても幸せです。

お茶の水女子大学で学んだ時間は、私にとってかけがえのない貴重な経験となりました。この期間、私は大いに成長し、友達や先生方との交流を通じて多くを学ぶ機会に恵まれました。このような素晴らしい環境で学べたことに心から感謝しています。本当にありがとうございました。